

H27. 11. 9 桑名市議会全員協議会 主な質疑・提案に対する考え方

質疑・提案	市の考え方
①（中間案から）放課後子ども教室を削除したのは何故か。	①桑名市まち・ひと・しごと創生総合戦略において関連付ける施策等がなく記載しませんでした。ただし、総合計画においては記載しております。
②前回の地方創生会議においても委員の方がおっしゃっていたが、戦略の指標の取り方が微妙ではないか。例えば国際交流について登録数ではなく活動数にすべき等の意見があったと思う。全体的にもう少し違った指標を設定した方がいいのではないか。また、目標値の根拠についても含めて、もう少し次回の会議で議論してほしい。	②前回の地方創生会議においても指標のことについていくつかご意見をいただきました。検討してまいりたいと思いますが、基本的に各指標は総合計画から取り出しておりますので、指標対象は変更しません。
③重要項目に六次産業化が掲げられているが、これは市が言うことなのか。こういったことは民間がやることであるので、観光もそうだが、官がどこまでやるのか。先ほどの議論と違って来るが、官ができないから民にやってもらうのではなく、民がやることに官がどれでだけ関わっていけるかだと思う。そういう意味で官の役割について次回の会議においてよく議論してほしい。	③行政ができることとして規制誘導、あるいは規制緩和等をし、民間が活動しやすい環境づくりなどがあると思います。
④インバウンドについて「桑名で体感」とあるが個人的には「体験」も入れてほしい。私も旧桑名に観光できる場所がないと感じている。そこで体験できるようなところがあればいいのではないかと思う。「土日に行けば何かやっているの、桑名にふらっと行こうか」ということもインバウンドにつながらと思うのでそういったところも議論してほしいと思う。	④「体験する」ことは「体感する」ためのきっかけになりますので、「体験」を基本目標の説明の中に記載します。

H27. 11. 9 桑名市議会全員協議会 主な質疑・提案に対する考え方

⑤東京に訪れた際、お寿司屋さんは外国人でいっぱいだった。ではそのようなことを桑名でやってはどうかと思うが、私は無理があると思う。東京は築地という昔からの積み上げた所がある。しかし、桑名にはない。そういった意味でも具体的に何をするのか載せてほしい。総論ばかりでなく具体的な施策を示し、地方創生会議の皆さんにも議論してほしい。	⑤具体的な事業については実施計画の中で記載していきます。目標達成のための事業を展開し、委員の皆様にも委員として、市民として各事業を見ていただきたく考えております。
⑥外国人を招いて観光等するのは簡単ではない。それよりも今住んでいる外国人のことをどうするのか考えるべき。例えばブラジル人向けにリオのカーニバルをやったり、桑名はそういったことができる土壌だと考える。そういったことを具体的に施策としてあげ、創生会議においても議論してほしい。	⑥インバウンドで交流人口を増やすことは大切ですが、在住の外国人が暮らしやすい環境整備も大切です。その方々の満足度向上がひいては交流人口の増加や定住人口の増加にも繋がると考えます。具体的な事業は実施計画の中で提案していきます。
⑦まち・ひと・しごと創生総合戦略案の中、5ページに基本目標2インバウンドがあるが、その箇所の3～4行目に「海外、国内から「訪れたいまち」～「働きたい、住みたい」と思うまち」とあるが、「海外、国内から「訪れたいまち、住んでみたいまち」～」と一つにまとめた方がいいのでは。なかなか観光客が「働きたい」と思うことはできないのではないか。また19ページ、重点的な取組みに「観光の産業化の推進」とあるが、その一番下に「全国有数の～まちづくりを推進します」とあるが、「まちづくり」ではなく「観光地域づくり」の方がいいのではないかと思う。	⑦インバウンドにより交流人口の増加を図りますが、訪れた方が「桑名市に住んでみたい」と定住してもらうことも大切な目標です。それは「働く」ことにも繋がると考えます。また、「観光地域づくり」とは第77回全国都市問題会議において一般報告の一つにあった言葉だと思いますが、桑名市まち・ひと・しごと創生総合戦略の方向性は同じであると考えておりますので、行に追加します。 ※「観光地域づくり」とは 地域外の人々との観光交流（交流人口増加、滞在人口増加、消費金額増加など）から生じる様々な効果（経済的効果、誇りの醸成、生きがいの創造など）を、地域の「あるべき姿」に向けた取り組みに活かす活動（清

H 2 7 . 1 1 . 9 桑名市議会全員協議会 主な質疑・提案に対する考え方

	水慎一)
⑧インバウンドとはその地域に特化したものがないとなかなかうまくいくものではない。桑名市は何を売りにして観光客を増やそうとしているのか。	⑧桑名の歴史や文化や食文化、和太鼓や鋳物、千羽鶴などといったもので、観光ルートに組み込んでいくような対策を考えてまいりたいと思います。また、サミットを契機にM I C Eを開催できる環境整備をし、世界的に誘致できる観光都市を目指します。
⑨市内にある有名施設から市内へ誘導することはかなり難しいことだ。歴史的な特徴、買い物的な特徴、文化的な特徴などがなくとも何も売りがなくなってしまう。今の桑名は観光バスの駐車場もないし昼食をとる場所もない。それ以前に観光客を呼び寄せる材料がない。	⑨ご指摘のとおり駐車場など車両交通問題は今後の大きな課題の一つと考えます。「訪れたいまち」のため観光資源をさらに磨くとともに、インフラ整備をしていきたいと考えております。
⑩その他の計画や既存事業との整合性が大事だ。そのあたりが見えてこない。例えば障害者福祉といった視点が一回も出てこないと思う。そのあたりを聞きたい。	⑩桑名市まち・ひと・しごと創生総合戦略は桑名市総合計画を基に地方創生に関する部分をまとめ上げております。総合戦略においても概念は含まれております。
⑪私は人口ビジョンについて非常によい推計だと思う。かつては人口を 15 万人にするだとかあったが、現実そうはならなかった。また、桑名に観光場所がないというが六華苑が観光地になった頃はとても安心したものだ。ただ、今ないのは駐車場だ。また、希望としては観光の面で長島温泉の利用を増やしたい。七里の渡しにバスを置き、船で長島温泉へ行く。帰りもまた船で戻り、そこで焼き蛤などを食べてもらう。そして安く提供をしてほしい。これは願望であり、実現するには非常に難しいことがたくさん	⑪駐車場のことが大きな課題であると市も認識しております。交通車両整備につきましては今後国も交えて議論していきたいと考えております。また、川を渡るということは桑名においてとても大事な観光の要素だと思います。今後どこまでできるかはわかりませんが川を活かして多くの人にお越しいただきたいと考えております。

H 2 7 . 1 1 . 9 桑名市議会全員協議会 主な質疑・提案に対する考え方

んあると思うが、そういったことも頭の片隅にでもおいてほしい。 また、昔大垣市長も交えて船上サミットというのを開催したことがある。大垣から船に乗ってきて七里の渡しで降りるという水上駅のような観光の計画もあった。また参考にしてほしい。	
⑫今後実施計画を作っていくというが、議員の意見は反映されるのか。計画を立てる際は議会との話し合い等そういった場があるのかお聞きしたい。また戦略は5年間の計画ということだが、5年間を見直すということなのか。この指数だけを見ていけばいいというものではないのではないのか。例えばユニバーサルデザインの指数を達成できたからと言って都市デザインが良くなるのか暮らしやすいまちになるとは到底思えない。	⑫桑名市まち・ひと・しごと創生総合戦略は毎年K P I の検証をいたします。そのP D C Aサイクルの中でご意見をいただき今後反映していきます。またK P I の指標は桑名市総合計画より抜粋しております。
⑬団地は昔、子供で溢れていたが、今は高齢者の方が多い。一人で住まれている方、二人で住まれている方、坂道を登るのも大変なことになっている。そういったところにも高齢者の方が暮らしやすいヒントがあると思うので、よろしくお願いしたい。	⑬実情を見て知ることは行政の基本であります。今後も高齢化問題だけでなく、様々な分野で生の声を政策に活かしていきたいと考えます。
⑭合計特殊出生率が 2.0 以上というのはフランス並みの数字だ。フランスは何をしているかというと税制に切り込んでいる。桑名市も子育てをしやすい環境という意味で、例えば子ども 3 人いるところには市民税の減税をするだとか、子どもをたくさん生んでもらうためにはやってほしい。ハードルが高いと思うが 2.0 を目指すにはフランスが何をしているかを見ることもいいと思う。	⑭同じような状況の国の政策がすぐに我が国に効果があるとは限りませんが、そういったモデルケースを見ることはとても大切なことであると考えます。今後事業を展開し、P D C A サイクルの中で効果的と判断できるものについては取り込んでいきたいと考えています。